

モデル建物法複数用途集計ツール (Ver. 2.9.1 及び Ver. 2.8.3) による評価結果に関するお知らせ

複数の建築物用途が混在する非住宅建築物のエネルギー消費性能をモデル建物法で評価する場合には「モデル建物法複数用途集計ツール」により複数用途集計を行う必要があります。この複数用途集計には次の二つの方法があります。

方法①：建物用途毎に入力シート（エクセルファイル）を作成し、これを「モデル建物法入力支援ツール」にアップロードして用途毎に XML ファイルを生成し、この複数の XML ファイルを「モデル建物法複数用途集計ツール」にアップロードする方法。

方法②：建物用途毎に入力シート（エクセルファイル）を作成し、この複数の入力シートを「モデル建物法複数用途集計ツール」にアップロードする方法。

方法①と方法②では、計算条件によってはプログラム内部の端数処理の違いにより、計算結果（各 BEI の値）が異なる場合があります。現在公開している Ver.2.9.1（最新バージョン）、Ver.2.8.3（旧バージョン）においては、方法①と方法②のいずれの方法も集計に使用していただけます。

なお、令和 3 年 4 月に公開予定の Ver.3.0 からは、端数処理の方法を揃え、どちらの方法でも同様の結果が得られるように変更いたします。

以 上

(参考)

モデル建物法入力支援ツール (Ver.2.9.1)	https://model.app.lowenergy.jp/Home/Index
モデル建物法複数用途集計ツール (Ver.2.9.1)	https://model.app.lowenergy.jp/MultipleUses
モデル建物法入力支援ツール (Ver.2.8.3)	https://model.prev.lowenergy.jp/Home/Index
モデル建物法複数用途集計ツール (Ver.2.8.3)	https://model.prev.lowenergy.jp/MultipleUses

参考資料（不一致となる事例）：

複数用途集計の方法①

モデル建物法複数用途集計ツール(平成28年省エネ基準用)
Ver 2.9.1 (2020.04)

■ 計算結果										
建物名称	工場+事務所									
地域区分	6									
モデル建物	工場モデル+事務所モデル									
既存部分の床面積 [m ²]	-									
増改築部分の床面積 [m ²]	-									
	計算対象床面積 [m ²]	BPI _m	BEI _m	AC	V	L	HW	EV	PV	
集計結果 (計算対象部分のみ)		0.71	0.75	0.84	-	0.64	-	-	-	
集計結果 (既存部分含む建築物全体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

■ 内訳										
モデル建物	計算対象床面積 [m ²]	BPI _m	BEI _m	AC	V	L	HW	EV	PV	
工場モデル		-	0.77	-	-	0.77	-	-	-	
事務所モデル		0.71	0.75	0.84	-	0.56	-	-	-	

モード出力

複数用途集計の方法②

モデル建物法複数用途集計ツール(平成28年省エネ基準用)
Ver 2.9.1 (2020.04)

■ 計算結果										
建物名称	工場+事務所									
地域区分	6									
モデル建物	工場モデル+事務所モデル									
既存部分の床面積 [m ²]	-									
増改築部分の床面積 [m ²]	-									
	計算対象床面積 [m ²]	BPI _m	BEI _m	AC	V	L	HW	EV	PV	
集計結果 (計算対象部分のみ)		0.71	0.75	0.85	-	0.64	-	-	-	
集計結果 (既存部分含む建築物全体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

■ 内訳										
モデル建物	計算対象床面積 [m ²]	BPI _m	BEI _m	AC	V	L	HW	EV	PV	
工場モデル		-	0.77	-	-	0.77	-	-	-	
事務所モデル		0.71	0.75	0.85	-	0.56	-	-	-	

モード出力

異なる